

令和2年6月23日

保護者各位

種子島高等学校長

長期休業期間の短縮及び「新しい生活様式」を踏まえた家庭での
取組について（お知らせ）

梅雨の候、保護者の皆様におかれましては、平素から本校の教育活動に深い御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本校では5月25日（月）から本格的に教育活動を再開し、文部科学省から示された「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」を踏まえて、感染症対策を講じながら教育活動を行っているところです。

さて、新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業等により、生徒の学習に遅れが生じることのないように、学校において時間割編成の工夫や長期休業期間の短縮、学校行事の重点化などを図り、学校における指導を充実するよう、「学びの保障」に関する基本的な考え方と支援策について文部科学省から通知が示されました。

つきましては、本校では学習を保障するため補充授業を実施し、下記のとおり夏季休業期間を短縮することとします。

また、新型コロナウイルス感染症から生徒たちを守り、生徒たちが安心・安全な学校生活を送ることができるように、各御家庭においても「新しい生活様式」を踏まえた家庭での取組について、下記のとおり御協力をお願いいたします。

記

1 夏季休業期間の短縮について

(1) 7月21日（火）から7月31日（金）までの7日間を授業日とします。

ただし、この期間は家庭訪問（三者面談）期間とし、4限授業（午前授業）とします。3年生は、三者面談に加えて課外授業や進路個別指導も実施します。

(2) 8月18日（火）から8月27日（木）までの8日間は例年通り普通科の夏季課外を実施します。

2 「新しい生活様式」を踏まえた家庭での取組について

(1) 御家庭全体で「新しい生活様式」を実践していただき、裏面の資料を参考に、感染症対策に取り組んでいただくようお願いいたします。

(2) 学校での集団感染を防ぐために、毎日登校前に生徒の健康観察を行い、発熱等の症状がある場合は自宅で休養し登校を控えるよう御理解と御協力をお願いいたします。